

## 令和3年度/2022年度

## 事業報告書

2021年8月1日から 2022年7月31日まで

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

### 1 事業の成果

#### <競技事業>

・審判事業：国内各大会と日本代表チームの強化トレーニング、国際大会への審判員派遣（TOKYO2020パラリンピックへ審判員4名の派遣を含む）を行った。また、講習会事業はアクティブ審判員講習会、国際大会振り返り講習会、ルール改正講習会、インストラクター研修等を実施した。新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して各大会に審判員派遣事業を行い、講習会事業はWeb開催も併用して行った。また、パラリンピック開催の好影響もあり、新規審判員資格取者は16名となり、年度末の審判員は46名となった。

・代表チーム事業：男子代表チームは2020東京パラリンピックで5位入賞を果たした。その後チームとしては解散し、9月から12月までは選手は個別練習で対応しながら、協会としては、ここまでの代表チームの取り組みの反省と今後に向けての目標設定を行い1月から新体制で代表チームを組閣した。前体制の良かった部分（プロフェッショナルサッカー視点）については正常進化で取り組める環境構築。反省点では選手の固定化からの脱却という点で次世代との融合を行いやすい環境構築を行った。

1月からおおよそ週5日（週末の合宿1泊2日、平日トレーニング2日、オンライントレーニング1日）を一つの基準として活動を行っている。

5月のドイツ遠征では優勝、7月にはタイチームとのTRMを行うことができた。全ての試合においてクリアしなければならない明確な課題を設定し、アジア選手権（11月）にむけて実践場面で解決するための取り組みを行っている。その上で1試合1試合着実に強化をはかることができた。

女子代表チームは2023世界選手権に向けて、3月から新監督を向かえて再始動した。2023年8月に向けて明確なピリオダイゼーションの元選手強化を図りながら、女子選手の育成にも力を入れ、新たな選手発掘にも意欲的である。男子とのTRMでも着実にチームとしての成果が出始めている。まずは11月に行われるアジア選手権に向けて強化中である。

・普及事業：対面事業の実施が難しくオンラインでのボールトレーニングを8月~2月まで36回を継続的に実施し、125名参加をした。キッズキャンプは実施を出来ず、代替えとして、平塚盲学校での体験教室を3回実施をする。また、個人参加型のエンジョイ DAYS！で様々なスポーツ体験を実施し、視覚障害児童 27名（延べ69名）兄弟児童 5名（延べ17名）の合計 32名（延べ86名）が参加をした。うち11名は新規の参加者であった。

・育成事業：ユーストレセンからナショナルトレセンまでのB1日本代表につながるエリートプログラムの管轄。日本がパラリンピックでメダルを創出し続ける環境作りを狙いとして3チーム（指導、養成、サポート）の構成で総合的に取り組んでいる。指導チームでは、次世代ターゲットアスリートに対するエリートプログラムの提供、選手評価システム（カルテシステム）による効率的指導、指導の一貫化を推進した。次世代ターゲットアスリートから複数名の強化指定選手を輩出することができた。養成チームでは、コーチ育成を目的としたリフレッシュ講習会の実施。各クラブチームへの標準化指導方法の情報提供、公認コーチ制度のブラッシュアップ準備を行った。サポートチームでは、クラブチームを幅広い観点でサポートするためにオンラインツールを使ったクラブチームとの情報交換を行った。

#### <国内大会事業>

ブラインドサッカーの大会は、2021年10月～2022年1月にアクサ プレイブカップ ブラインドサッカー日本選手権、22年2月にKPMGカップ ブラインドサッカークラブチーム選手権を開催した。同年5月より3年ぶりに地域リーグを再開をした。また、7月からLIGA.i ブラインドサッカートップリーグ2022と称してブラインドサッカー初のトップリーグを立ち上げ初年は4チームが参加した。

ロービジョンフットサルの大会は、2022年1月にロービジョンフットサル日本選手権を開催した。また、ブラインドサッカーと同様に同年5月より3年ぶりに地域リーグを再開をした。

#### <国際大会事業>

前年度同様、感染症の影響によりさいたま市ノーマライゼーションカップは国外からチームを招聘することを見合わせ国内のクラブチーム同士の対戦に代替をしたが開催中止となった。

LIGA.i ブラインドサッカートップリーグ2022では、タイ代表チームを招聘をしゲストチームとして第1～2節に参加をした。

#### <ダイバーシティ事業>

本年度も新型コロナウイルスの影響を受けたが、年明けからは対面型でのプログラムの実施の引き合いも増え、出張授業は400件/年、イベント・研修150件/年を実施。実施直前でオンライン、対面に変更できることがクライアントにとっての安心材料となった。新しい地域での実施も進んでおり、外部との連携による体験会の運営ができる体制となりつつある。

#### <障害福祉サービス事業>

本年度より、混ざり合う社会の実現に向けて、同行援護事業を限定的に開始。6月には、福祉サービス業界の課題である利用者と同行援護従業者とのマッチング率の低さ解消に向けたスマホアプリを開発。今

後、視覚障がい者全般へのサービス普及を目指す。サービスの本格稼働を見据え、本年度より同行援護従業者養成研修を開始し、7月末までに5回開催、計22名が研修を修了。さらに、視覚障がい者の抱える悩みや課題に関する相談窓口として、おたすけ電話相談事業を昨年度より継続して展開している。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【226,481】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
競技事業	ブラインドサッカーの強化ならびに競技実施に関わる各事業(普及育成、審判、医事)	通年	東京都、千葉県、埼玉県、茨城県、山梨県、大阪府、兵庫県を中心とした全国各地	70	全国のブラインドサッカー競技者・指導者・審判員、キッズ事業に参加する視覚障がい児	750	109,922
大会事業	ブラインドサッカー、ロービジョンフットサルの各種大会運営	通年	北海道、宮城、埼玉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡、大阪、広島、福岡	30	全国のクラブチーム登録者	726	74,795
ダイバーシティ事業	主として健常者(目が見える方)を対象としたブラインドサッカーの普及活動	通年	首都圏、地方主要都市が中心、その他日本全国	20	スポ育実施を希望する学校、研修・各種イベントを希望する企業およびそのサービスを受ける不特	32,000	46,465

					定多数の 市民		
障害福祉サー ビス事業	障害者総合支援法に基 づく障害福祉サー ビス事業、介護人材の育成事 業	通年	一都三県を中 心とした全国 各地	15	サービス を受ける 視覚障が い者およ び研修受 講生	110	12,114

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)
	なし				

## 令和3年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

自 令和3年8月1日 至 令和4年7月31日

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
(A)	経常収益		
1	受取会費		225,000
	正会員受取会費	225,000	
2	受取寄附金		13,716,554
	受取寄附金	13,716,554	
3	受取助成金等		90,703,738
	受取国庫助成金	63,666,644	
	受取民間助成金	27,037,094	
4	事業収益		262,856,850
	競技事業収益	135,465	
	大会事業収益	24,567,756	
	ダイバーシティ事業収益	31,256,212	
	障害福祉サービス事業収益	557,132	
	ファンドレイジング等事業収益	206,340,285	
5	その他の収益		392,750
	受取利息	804	
	受取配当金	600	
	雑収入	391,346	
	経常収益計		367,894,892
(B)	経常費用		
1	事業費		
	(1) 人件費		80,571,299
	給料手当	64,202,778	
	賞与	2,852,926	
	法定福利費	9,522,476	
	福利厚生費	3,993,119	
	(2) その他経費		162,726,300
	売上原価	1,297,500	
	業務委託費	42,520,900	
	広告宣伝費	507,136	
	交際費	223,400	
	会議費	228,688	
	旅費交通費	50,012,420	
	通信運搬費	4,532,770	
	謝礼金	13,520,934	
	消耗品費	9,365,318	
	印刷費	423,631	
	水道光熱費	316,712	
	諸会費	71,667	
	支払手数料	12,982,629	
	リース料	506,400	
	会場費	5,847,452	
	保険料	416,910	
	支払報酬料	1,474,660	
	教育研修費	139,655	
	減価償却費	7,380,656	
	地代家賃	3,646,144	
	貸借料	6,828,898	
	租税公課	80,003	
	支払大会参加費	398,779	
	為替差損	3,038	
	事業費計		243,297,599
2	管理費		
	(1) 人件費		69,230,162
	役員報酬	15,740,000	
	給料手当	39,528,039	
	賞与	2,880,359	
	法定福利費	8,046,192	
	福利厚生費	3,035,572	
	(2) その他経費		81,427,573
	売上原価	2,095,202	
	業務委託費	49,519,232	
	広告宣伝費	1,549,201	
	交際費	60,708	

会議費	41,423
旅費交通費	2,485,904
通信運搬費	4,040,800
謝礼金	660,193
消耗品費	1,479,787
印刷費	33,998
水道光熱費	543,494
諸会費	145,333
支払手数料	774,089
会場費	100,000
保険料	574,764
支払報酬料	2,756,184
教育研修費	876,715
減価償却費	1,177,396
地代家賃	3,342,500
貸借料	3,168,478
租税公課	5,500,891
雑費	4
支払利息	501,277
管理費計	150,657,735
経常費用計	393,955,334
当期経常増減額【A】-【B】・・・①	-26,060,442
【C】経常外収益	
経常外収益計	0
【D】経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額【C】-【D】・・・②	0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③	-26,060,442
法人税、住民税及び事業税・・・④	70,000
前期繰越正味財産額・・・⑤	73,969,937
次期繰越正味財産額③-④+⑤	47,839,495

## 令和3年度 貸借対照表

令和4年7月31日現在

特定非営利活動法人 プラインドサッカー協会

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
<b>【A】</b>	<b>資産の部</b>		
1	流動資産		198,055,738
	現金預金	162,125,490	
	売掛金	10,195,333	
	商品	3,279,991	
	貯蔵品	2,119,300	
	立替金	537,119	
	未収金	5,572,903	
	前払費用	5,741,633	
	預け金	3,237	
	前払金	8,480,732	
	流動資産合計・・・①		198,055,738
2	固定資産		
	(1) 有形固定資産		26,774,202
	建物	2,207,178	
	建物付属設備	1,327,402	
	工具器具備品	23,182,440	
	一括償却資産	57,182	
	(2) 無形固定資産		159,819
	商標権	159,819	
	(3) 投資その他の資産		5,551,250
	出資金	3,020,000	
	差入保証金	2,250,000	
	長期前払費用	281,250	
	固定資産合計・・・②		32,485,271
	<b>【A】資産合計 ①+②</b>		<b>230,541,009</b>
<b>【B-1】</b>	<b>負債の部</b>		
1	流動負債		111,525,260
	一年以内返済長期借入金	11,518,000	
	未払金	34,019,161	
	未払法人税等	70,000	
	未払消費税等	111,700	
	前受金	184,992	
	前受収益	65,621,407	
	流動負債合計・・・③		111,525,260
2	固定負債		71,176,254
	長期借入金	70,876,000	
	長期未払金	81,024	
	長期前受収益	219,230	
	固定負債合計・・・④		71,176,254
	負債合計 ③+④		182,701,514
<b>【B-2】</b>	<b>正味財産の部</b>		
	前期繰越正味財産額	73,969,937	
	当期正味財産増減額	-26,130,442	
	正味財産合計		47,839,495
	<b>【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】</b>		<b>230,541,009</b>

## 令和3年度 財産目録

令和4年7月31日現在

特定非営利活動法人 ブラインドサッカー協会

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
<b>【A】</b>	<b>資産の部</b>			
1	<b>流動資産</b>			
	現金預金			
	現金 手元現金	230,787		
	普通預金 三菱東京UFJ銀行大久保支店 5口座	80,554,524		
	普通預金 西武信用金庫北新宿支店	516		
	普通預金 三井住友銀行新宿西口支店	2,001,103		
	普通預金 PayPay銀行ビジネス営業部 2口座	20,738,126		
	普通預金 楽天銀行第一営業支店 8口座	23,119,321		
	普通預金 楽天銀行第二営業支店 7口座	33,819,458		
	普通預金 楽天銀行第四営業支店 1口座	15,000		
	普通預金 りそな銀行上野支店	695,669		
	通常貯金 ゆうちょ銀行	330,036		
	振替口座 ゆうちょ銀行	620,950		
	売掛金			
	協賛金7月分他 31件	10,195,333		
	棚卸資産			
	商品 サッカーボール等等	3,279,991		
	貯蔵品 大会シャツ等	2,119,300		
	立替金			
	Sports Association for the Thailand他1件	537,119		
	未収金			
	ANA X株 航空券代返金分	5,055,930		
	PayPal Pte. Ltd(スポンサー収入)他1件	516,973		
	前払費用			
	(株)クリアソン パートナー協賛金	4,447,500		
	その他17件	1,294,133		
	預け金			
	TOMOWEL Payment Service(株)Bizフリカマネーチャージ	3,237		
	前払金			
	京王観光 海外遠征	3,000,000		
	その他29件	5,480,732		
	<b>流動資産合計</b> ・・・①			<b>198,055,738</b>
2	<b>固定資産</b>			
	(1)有形固定資産			
	建物			
	新オフィス造作	2,207,178		
	建物付属設備			
	パーティション等	1,327,402		
	工具器具備品			
	移動式観客席 5セット	9,904,956		
	LEDビジョン、LEDフェンス 6点	5,168,391		
	サイトフェンス 4セット他	7,446,310		
	試合用ゴール 3セット	303,246		
	製氷機	234,579		
	洗濯乾燥機 2台	124,958		
	一括償却資産			
	物置	57,182		
	(2)無形固定資産			
	商標権			
	ブラインドサッカー	159,819		
	(3)投資その他の資産			
	出資金			
	(一財)IBFF	3,000,000		
	西武信用金庫	20,000		
	差入保証金			
	事務所保証金	2,250,000		
	長期前払費用			
	事務所更新料	281,250		
	<b>固定資産合計</b> ・・・②			<b>32,485,271</b>
	<b>【A】資産合計</b> ①+②			<b>230,541,009</b>



【B-1】負債の部		
1 流動負債		
一年以内返済長期借入金		
りそな銀行 上野支店	6,019,000	
日本政策金融公庫立川支店	5,499,000	
未払金		
バンセイ(株)7月分他	34,019,161	
未払法人税等		
法人住民税4年7月期分	70,000	
未払消費税		
消費税4年7月期分	111,700	
前受金		
(独法)中小企業基盤整備機構 特別利子補給助成金	184,992	
前受収益		
(公財)日本財団パラスポーツセンター他 次期分	65,621,407	
流動負債合計・・・③		111,525,260
2 固定負債		
長期借入金		
りそな銀行 上野支店	37,036,000	
日本政策金融公庫 立川支店	33,840,000	
長期未払金		
日立キャピタルNBL(株)	81,024	
長期前受収益		
(株)スポーツビズ他	219,230	
固定負債合計・・・④		71,176,254
【B-1】負債合計 ③+④		182,701,514
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】		47,839,495

## 2022年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

## 特定非営利活動法人日本ブラインドサッカー協会

## 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ✓以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ✓各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

## 2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	理事・監事	シオジマシロウ	塩嶋 史郎	2021年8月 1日 ～ 2022年7月 31日	2021年8月 1日 ～ 2022年7月 31日
2	理事・監事	カネコヒサコ	金子 久子	2021年8月 1日 ～ 2022年7月 31日	なし
3	理事・監事	マツザキエイゴ	松崎 英吾	2021年8月 1日 ～ 2022年7月 31日	2021年8月 1日 ～ 2022年7月 31日
4	理事・監事	アダチリョウ	安達 亮	2021年8月 1日 ～ 2022年7月 31日	なし
5	理事・監事	オカモトタカフミ	岡本 敬史	2021年8月 1日 ～ 2022年7月 31日	なし
6	理事・監事	ホシカリョウジ	星加 良司	2021年8月 1日 ～ 2022年7月 31日	なし
7	理事・監事	ヤマザキダイスケ	山崎 大祐	2021年8月 1日 ～ 2022年7月 31日	なし
8	理事・監事	ムラマツクニコ	村松 邦子	2021年8月 1日 ～ 2022年7月 31日	なし
9	理事・監事	イマイヤスヒロ	今井 泰弘	2021年8月 1日 ～ 2022年7月 31日	なし
10	理事・監事	モウコマサエ	望戸 真砂江	2021年8月 1日 ～ 2022年7月 31日	2021年 10月 1日 ～ 2022年 7月 31日

## 社員のうち10人以上の者の名簿

2022年7月31日現在

特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会

	氏名	
1	塩嶋 史郎	
2	安達 亮	
3	今井 泰弘	
4	松崎 英吾	
5	望戸 真砂江	
6	金子 久子	
7	星加 良司	
8	山崎 大祐	
9	井口 健司	
10	前田 淑江	